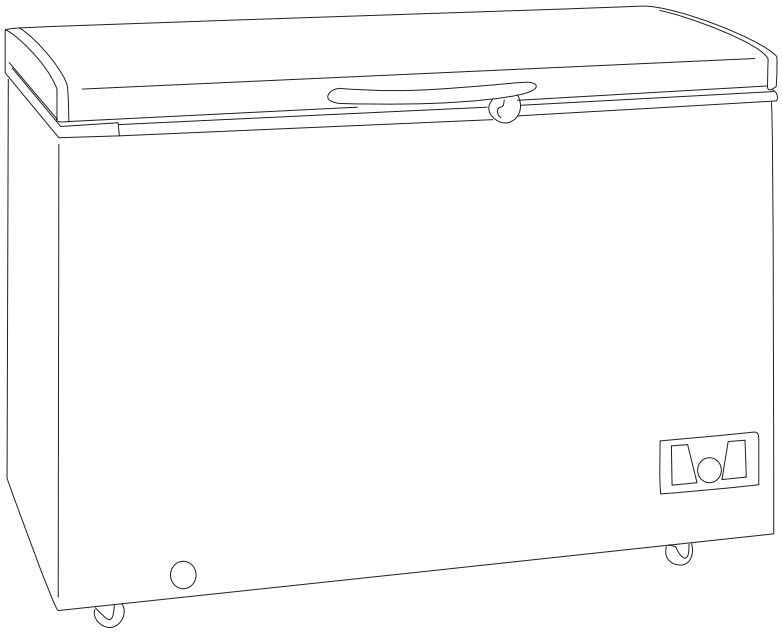
WHITE BEAR

ストッカー 240L

品番：WBST-250-G

取扱説明書



この度は当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
使用前にまず取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にご使用下さい。
取扱説明書はいつでも見られるようにお手元に保管して下さい。
製品の規定電力に合った電源をご使用下さい。

Made in China

安全上のご注意

ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守り下さい。

⚠ 警告	取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される内容を表します。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合、傷害または物的損害の発生が想定される内容を表します。

⃠ 禁止　決してしないで下さい。

❗ 強制　製品使用時に必ずしてほしいことです。

⚠ 警告

⃠ **引火しやすいものはいれない**
エーテル・ベンジン・アルコール・薬品・LP ガスなどは爆発し、事故の原因となります。

⃠ **ドアにぶら下がったり、乗ったりしない**
倒れたり、扉が外れたり、手を挟んだりして、けがをする恐れがあります。

⃠ **分解・改造・修理をしない**
火災・感電・けがの原因となります。

❗ **電源は交流 100V で、定格 15A 以上を単独で使う**
延長コードやタコ足配線は、火災・感電の原因となります。

❗ **電源プラグはコードが下向きになるように差し込む**
コードに無理がかかったりして、火災・感電の原因となります。

⃠ **電源コードを傷付けない**
束ねたり、折り曲げたり、重い物を載せたりすると、火災・感電の原因となります。

⃠ **電源プラグを冷凍庫の背面で押しつけない**
電源プラグが傷つき火災の原因となります。

❗ **長期間使用しないときは、電源プラグを抜く**
絶縁劣化による漏電火災の原因となります。

⃠ **痛んだコードや電源プラグ・コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
火災・感電の原因となります。

❗ **お手入れの際には、電源プラグを抜く**
感電やけがの原因となります。手がぬれているときは、よく拭いてから電源プラグを抜き差ししてください。

警告

電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く

コードを持って抜くと、破損し火災・感電の原因となります。

異常時や故障の時は、電源プラグを抜き運転を停止する

火災・感電・けがの原因となります。

電源プラグのほこりは定期的に取る

絶縁不良により火災の原因となります。

本体や庫内に水をかけない

電気絶縁が低下し、火災・感電の原因となります。

可燃性スプレーを近くで使わない

引火して火災の原因となります。

異臭がしたり変色した食品を食べない

腐敗食品食中毒や病気の原因となります。

ガス漏れがあったときは、冷凍庫や電源プラグに触れず換気する

引火爆発し、火災・けが・やけどの原因となります。

上に水など液体の入った容器や物を置かない

こぼれた水などで電気絶縁が悪くなり、火災・感電の原因となります。また、落下しけがの原因となります。

上に不安定な物や重い物を置かない

ドアの開閉や振動により落下し、けがをする原因となります。

高温多湿の場所に設置しない

火災・故障の原因となります。

湯気のかかる所や、水のかかる所へは備え付けない

火災・感電の原因となります。

医薬品や学術資料は入れない

家庭用冷凍庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。

廃棄処分するときは、ドアパッキンをはずす

幼児が閉じ込められ事故の原因となります。

地震などによる冷凍庫の転倒防止の処置をする

振動により転倒し、けがをする原因となります。

⚠ 注意

床が丈夫で水平な所に備え付ける

不安定な所は転倒してけがをする原因となります。

冷凍室にビン類を入れない

中身が凍って割れ、けがをする原因となります。

冷凍室の食品や容器（金属製）には、ぬれた手で触れない

低温のため凍傷の原因となります。

お子様が中に入らないようにする

凍傷の原因や、出られなくなる恐れがあります。

運搬するときは、前面下部と、背面上部を持つ

指定場所を持たないと、手がすべってけがをする原因となります。

冷凍庫底面には手や足を入れない

鉄板などで、けがをする原因となります。

ドアを閉めるときは、取っ手を持って閉める

指をはさんでけがをする原因となります。

他の人が冷凍庫に触れているときは、ドアで指をはさまないか確認する

指を挟み、けがをする原因となります。

冷凍庫に直接水を入れて、氷らせないでください。

破損や故障の原因となります。

設置や取り扱いのご注意

床が丈夫で水平な所に備え付ける
不安定な所は転倒してけがをする原因となります。

冷凍室にビン類を入れない
中身が凍って割れ、けがをするの原因となります。

冷凍室の食品や容器（金属製）には、ぬれた手で触れない
低温のため凍傷の原因となります。

運搬するときは、前面下部と、背面上部を持つ
指定場所を持たないと、手がすべってけがをする原因となります。

冷凍庫底面には手や足を入れない
鉄板などで、けがをする原因となります。

ドアを閉めるときは、取っ手を持って閉める
指をはさんでけがをする原因となります。

他の人が冷凍庫に触れているときは、ドアで指をはさまないか確認する
指を挟み、けがをする原因となります。

換気のため、周囲に隙間をとる
背面と壁の間約 20cm 以上。隙間を空けないと高熱が悪くなり、電気代が増えたり壁が変色したりします。

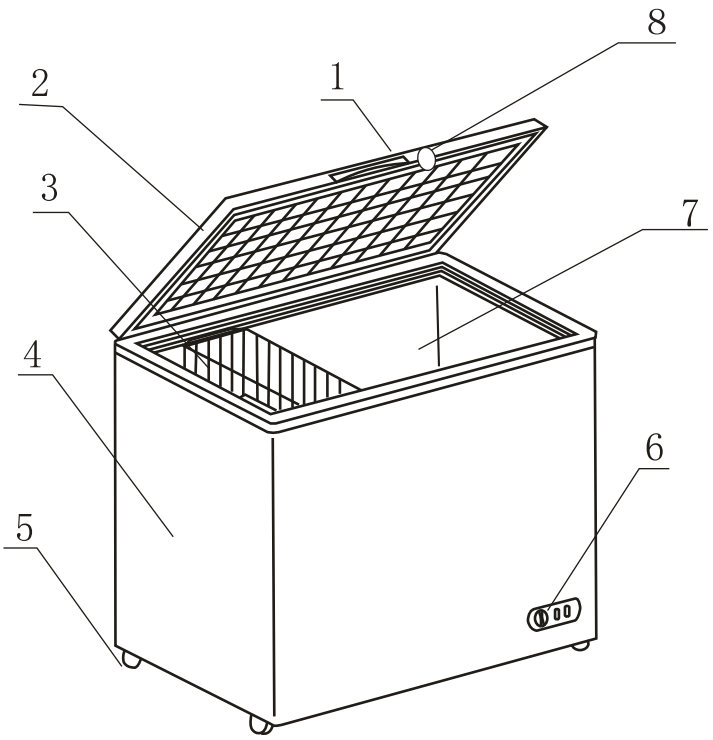
周囲温度が 0℃以下の場所に設置しない
温度設定が出来ない場合があります。

本製品を 65℃以上傾けない
故障をする原因となります。

商品詳細

■外形寸法：W880×D580×H936mm
■内形寸法：W776×D538.6×H622mm
■使用寸法：W750×D450×H670mm
■収納量：240L
■圧縮機公称出力：180W
■定格電圧：100V 50/60Hz
■消費電力：1.25kwh/24h
■温度範囲：-10℃～-24.5℃
■温度帯：23℃
■製品質量：約 46kg

各部の名前



1. ドアノブ
2. ケーシング枠
3. バスケット
4 本体
5. キャスター
6. コントロールパネル
7. 庫内
8. かぎ穴

使用方法

（1） 梱包を解いたら、ご使用前に柔らかい布で製品を拭いて汚れを取って下さい。

（2） 必ず、水平になるように設置して下さい。 水平に設置されていないと、騒音や振動の原因となります。

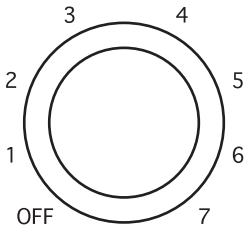
（3） 電源コードをコンセントにつなぐ前に、約 30 分間置いて下さい。

（4） 始動するには、 ドアを閉めた状態で電源コードをコンセントにつなぎ、冷凍庫にあるコントロールパネルのダイヤルを時計回りに回して下さい。約 30 分後には貯蔵庫内が通常使用できる温度まで下がります。

（5） 電源をつないで始動した後、 1 時間は貯蔵庫内を空にしておいて下さい。

庫内温度設定

（1） 冷凍庫にあるコントロールパネルにあるダイヤルを使って庫内の温度を調節します。



【ダイヤル】

（2） 温度は「1」～「7」の範囲で調節でき、このダイヤルを時計回りに回して下さい。
ご使用前にダイヤルを適宜に設定して下さい。
使用中に頻繁にダイヤルを動かさないようにして下さい。

ダイヤル	温度の目安
OFF	「切」・・運転を停止します
1	- 10 ~ -13.5 ℃
2	-13.5 ~ -15.5 ℃
3	-15.5 ~ -17.5 ℃
4	-17.5 ~ -19.5 ℃
5	-19.5 ~ -21.5 ℃
6	-21.5 ~ -24.5 ℃
7	-24.5℃以下

※表の温度は、ドアを閉じて温度が安定したとき、ほぼ中央下寄りの値です。ドアの開閉、周囲温度、食品の量、入れ具合などにより変わります。

※貯蔵する食品が多いときや、貯蔵物により適宜に調節して下さい。

貯蔵について

○ 一度に沢山の物を貯蔵庫に詰めないで下さい。貯蔵物は互いに離して置き、内部の空気循環ができるようにして下さい。

○ 貯蔵庫にビンを置かないで下さい。温度が低いため、凍結して破損する恐れがあります。

○ 棚の高さを適当に調節して下さい。

○ 温度の高い物を直接貯蔵庫に入れないで下さい。室温になるまで冷ましてから貯蔵庫に入れて下さい。熱い物を直接入れますと、冷却に電気代がかり、コンプレッサーの寿命を縮めてしまいます。

お手入れについて

⚠ お手入れの前に必ずコンセントからプラグを抜いて下さい。

ドアのパッキンのお手入れ

ドアからパッキンを取外して洗って下さい。完全に乾かしてから、ドアに取り付けてください。

外部・貯蔵庫

○ お手入れには柔らかい布を水（またはうすめた中性洗剤）で湿らせて汚れを拭き取って下さい。その後、乾いた柔らかい布で乾拭きして、完全に乾かしてください。

○ 有機洗剤、熱湯、粉末洗剤、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、腐食性の洗剤は使用しないで下さい。

○ ケーシング枠の部分には水をかけないで下さい。

○ お手入れにたわしやスチール製のブラシを使用しないで下さい。

○ 長期間使用されない場合はコンセントからプラグを抜いて、上記の手順でお手入れして下さい。

○ ベンジン・シンナー等の揮発性有機溶剤を使用しないで下さい。

貯蔵について

以下の点をお調べ下さい。
故障のさいには最寄りの販売店へお問い合せ願います。

異常ではありません

■時々水の流れるような音などがする

これは冷凍庫の中の冷媒から発生する音で、停止中も出ることがあります。時々、きしみ音のすることがありますが、これは冷却器の周辺材料が収縮・拡張をするために発生する音です。

■コンプレッサーが熱い

コンプレッサー、コンデンサーやドアの近くなど、使用中に熱を持ちますがこれは異常ではありません。

問題	チェックして下さい	解決方法
冷凍庫が作動しない	電源プラグはきちんと接続されていますか？	コンセントに電源プラグをきちんと接続して下さい。
コンプレッサーが異常作動する／異音がする	電源の電圧は規格電力に合っていますか？	規定電力外なら、直ちにコンセントから電源プラグを抜いて使用をやめ、お住まいの地域の電力会社にご相談下さい。規定電力以外で使用しないで下さい。
貯蔵庫内の温度が高すぎる／コンプレッサーが作動しない	放熱されていない可能性があります。周囲の通気ができているでしょうか？また、周囲温度が異常に高くありませんか？	冷凍庫と周りの物との距離をとって、充分に換気できるようにして下さい。冷却温度は周囲温度が影響しますので、異常な高温所では使用しないで下さい。
	温度の高い物を一度にたくさん貯蔵庫に入れていませんか？	物を減らすか、温度の高いものは室温まで冷ましてから貯蔵庫に入れて下さい。
	長時間ドアを開けっ放しにする、または頻繁に開けていませんか？	ドアの開閉回数を減らして下さい。

停電したときは

○ドアの開閉をできるだけ少なくして下さい。
○新しい食品の貯蔵は、庫内の温度を高くするので避けて下さい。